

2019年5月15日

各位

会社名 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 カリン・ドラガン
 (コード番号 2579 東証第一部、福証)
 問合せ先 財務本部 コントローラーズ シニアグループ統括部長 根本 俊一
 (Tel. (03)6896-1707)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期の通期業績予想（IFRS）について、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上収益	事業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想（A）	936,100	18,500	12,700	7,200	7,200	39円97銭
今回修正予想（B）	923,300	15,400	8,800	5,200	5,200	28円91銭
増減額（B－A）	△12,800	△3,100	△3,900	△2,000	△2,000	
増減率（％）	△1.4	△16.8	△30.7	△27.8	△27.8	
（ご参考） 前期連結実績 （2018年12月期）	927,307	23,276	14,682	10,162	10,117	52円68銭

※事業利益は、事業の経常的な業績を計るための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものであります。

2. 修正の理由

主に飲料事業の売上収益が販売数量の減少やチャネルミックス悪化により当初計画を下回って推移していることに加え、希望退職プログラムへの応募者が想定より多かったことにより、一時費用額が見込みより増加いたしました。

こうしたこれまでの業績に加え、当初計画に織り込み済みではありますが、供給体制再構築を進めている中でサプライチェーン関係費用の高騰や製造能力面での制約を考慮すると、2019年2月14日に公表いたしました通期業績予想の達成は困難と判断し、通期業績予想を修正いたしました。

なお、1株当たり年間配当予想については変更ありません（中間25円、期末予想25円、年間50円）。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは異なる可能性があります。

以上